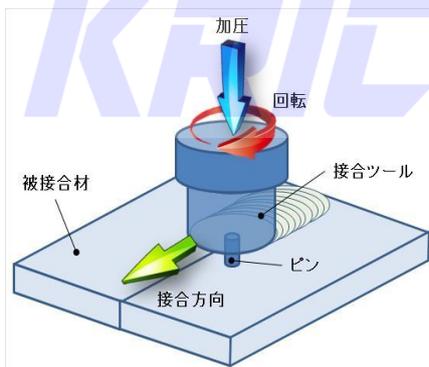


# FSW とは何？



摩擦攪拌接合(まさつかくはんせつごう)とは、先端に突起のある円筒状の工具を回転させながら強い力で押し付けることで突起部を接合させる部材(母材)の接合部に貫入させ、これによって摩擦熱を発生させて母材を軟化させるとともに、工具の回転力によって接合部周辺を塑性流動させて練り混ぜることで複数の部材を一体化させる接合法。

英語では**FSW (Friction Stir Welding)**と呼ばれ、直訳した**摩擦攪拌溶接**という用語が利用される場合もある。英国のTWI(The Welding Institute)が開発し、特許を取得している。

## <特徴>

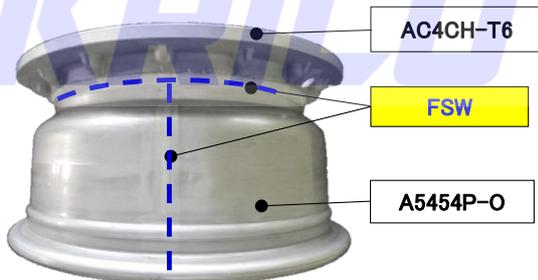
- ・部材の融解を伴わない為、接合部の熱影響を抑制できる。
- ・シールドガスが不要である。
- ・騒音や粉塵の発生を低減できる。また、アーク光が発生しない。

## <設備>

- ・自社100%開発
- ・特別注文機械可能、英国特許付き。

## <工具>

- ・自社開発



## <FSW応用例>

